

日米交流
セミナー

ペリーは横浜に 何をもたらしたか？

日時 平成21年6月27日(土) 14:00~16:00

場所 横浜市開港記念会館講堂

申込 Eメール、FAX、電話でお申込みください。(氏名住所記載)

〒231-0021 横浜市中区日本大通35 中区地域振興課

電話224-8135 FAX224-8215

Eメール na-bunka@city.yokohama.jp

入場無料

第一部 基調講演



講師(パネラー)

阿川 尚之

(慶應義塾大学総合政策学部学部長)

第二部 パネルディスカッション



パネラー

ダニエル・L・ウィード

(米海軍横須賀基地司令官)



パネラー

布施 勉

(公立大学法人横浜市立大学学長)



パネラー

ダレル・A・ジェンクス

(米国国務省日本語研修所所長)



コーディネーター

国吉 直行

(横浜市都市整備局上席調査役)

エグゼクティブ アーバン デザイナー

主催:中区横浜開港150周年記念事業実行委員会・横浜市中区役所

プロフィール

阿川 尚之(慶應義塾大学総合政策学部学部長)

1975年慶應義塾大学法学部政治学科中退後、米国ジョージタウン大学外交政策学部で学び、1977年に卒業。その後、東京のソニー株式会社にて勤務。1984年に米国ジョージタウン大学ロースクール卒業。1987年から2002年にかけて、ギブソン・ダン・クラッチャー法律事務所、西村総合法律事務所に勤務。ニューヨーク州とコロンビア特別区において弁護士資格を持つ。1999年から2002年まで慶應義塾大学総合政策学部教授、2002年から2005年まで在米日本国大使館公使(広報文化担当)。2005年慶應義塾大学復職。2007年より同総合政策学部長。他に米国ヴァージニア大学ロースクール、東京大学、同志社大学等で教える。専門は米国憲法史、日米関係。著書に『海の友情:米国海軍と海上自衛隊』『アメリカが見つかりましたか』『マサチューセッツ通り2520番地』『憲法で読むアメリカ史』(読売吉野作造賞)など多数。

ダニエル・L・ウィード(米海軍横須賀基地司令官)

1982年にロチェスター大学予備役兵訓練団を経て海軍入隊。海上勤務としては、駆逐艦の作戦担当士官や原子力空母(「ジョン・C・ステニス」)の原子炉訓練教育補佐官、駆逐艦(「クッシング」)司令官を経て、第7艦隊作戦担当士官等を歴任。陸上勤務としては、海軍作戦本部、統合参謀本部戦略企画部長等を歴任。今回、統幕事務局政策抑止・打撃部門部長を経て、横須賀基地司令官に就任。

布施 勉(公立大学法人横浜市立大学学長)

1941年生まれ。中央大学大学院法学研究科博士課程修了。法学博士(専門は国際海洋法)。

亜細亜大学講師等を経て、1993年4月横浜市立大学文理学部教授。

2005年4月から2006年3月まで同学副学長。同学退職後、同学名誉教授。

2006年5月から2008年3月まで横浜市代表監査委員。

2008年4月より現職。

ダレル・A・ジェンクス(米国国務省日本語研修所所長)

1958年5月9日生まれ。アメリカ合衆国ニューメキシコ州出身。

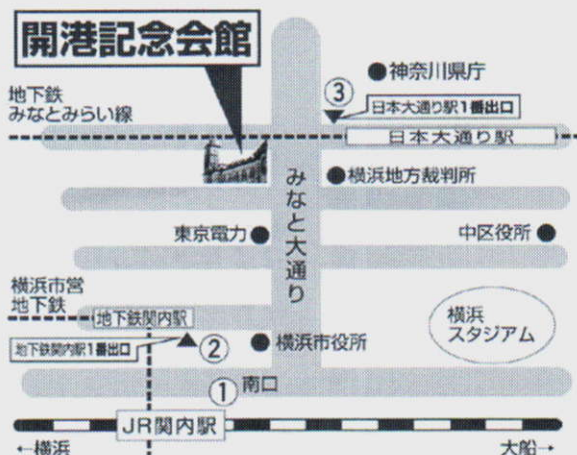
[学歴] 1980 リード・カレッジ卒業 フランス語・フランス文学学士号 1994 スリア・カレッジ(ベネズエラ)政治学修士号 1995 海軍士官学校 軍事技術学修士号 2000 サルプ・レジーナ大学 哲学博士号

[職歴] オレゴン州森林局 消防士、日米学院(高松市)音楽・語学担当教師を経て1981 米国国務省に入省 1981-1983 在ベリーズ大使館勤務(領事部長) 1983-1985 在東京大使館勤務(政治軍事担当官) 1985-1987 在台湾米国事務所中国語学校にて中国語研修 1988-1989 在中国、上海総領事館勤務(政治経済担当官) 1989-1991 在中国大使館勤務(科学技術担当官) 1991-1993 在ベネズエラ、マラカイボ領事館勤務(首席領事) 1994-1995 海軍士官学校にて研修 1995-1996 本省勤務(サミット事務所コーディネーター) 1996-1999 在台湾、高雄事務所勤務(主任) 1999-2001 在ブラジル大使館勤務(地球環境問題担当官) 2001-2002 在ブラジル大使館勤務(環境科学技術担当参事官) 2002-2005 在中国大使館勤務(アメリカセンター館長) 2005-2007 在韩国大使館勤務(文化広報担当官) 2007-2008 在イラク(メイサン地域再建チーム・リーダー) 2008.8 米国国務省日本語研修所所長に就任

国吉 直行(横浜市都市整備局上席調査役) エグゼクティブ アーバン デザイナー

1945年天津市生まれ。1971年早稲田大学大学院修士課程(建築計画)修了。同年横浜市入庁。都市デザインチーム(後の都市デザイン室)設立に参加し、以来38年間一貫して横浜市の都市デザイン行政を担当してきた。都心部歩行空間整備、商店街の演出、関内・山手地区の伝統を生かしたまちづくり、歴史的建造物のライトアップ、銀行建築や、西洋館、赤レンガ倉庫、汽船道など歴史資産の保存活用と演出、みなとみらい21地区の新しい地区の演出、水際線空間歩行者空間整備など官民500以上の事業の推進とデザイン調整を通じて「歴史と未来の共存するミナト・ヨコハマ」の形成を推進してきた。近年は、中田市政下で、BankART事業、日本大通り地区再整備十オープンカフェ、象の鼻地区整備などにも参画。都市デザイン室長を経て現職(嘱託専門職)。横浜市大教授のほか早稲田大学、日本大学非常勤講師。横須賀市景観審議会委員。「横浜市における35年の都市デザインの実践活動」などに対し、2005年度土木学会デザイン賞特別賞、2006年度日本グッドデザイン賞金賞、2006年度稲門建築会特別功労賞を受賞。2008年度神奈川イメージアップ大賞受賞。著書に『都市デザインと空間演出』(編著、学陽書房)、『都市デザイン横浜』(共著、鹿島出版会)、『岩波講座・自治体の構想5-1自治』(共著、岩波書店)、事例地方自治「歴史的空間」(共著、ホルブ出版)など。

会場案内図



- ① JR京浜東北線・根岸線関内駅 南口から徒歩10分
- ② 横浜市営地下鉄関内駅 出口1から徒歩10分
- ③ 東急東横線乗り入れ みなとみらい線日本大通り駅 出口1から徒歩1分